

フルハイビジョン 屋外防滴型PTZネットワークカメラ

RD-CI520P



ARUCOM
防犯カメラ・
監視カメラ専門店 株式会社アルコム

ご購入頂きありがとうございます

この度は弊社の商品をご購入頂き、誠にありがとうございます。

株式会社アルコムは、時代とマーケットが求めるセキュリティカメラシステムの販売を通して、全国のお客様に高品質の製品を提供しております。株式会社アルコムでは、より良い製品を提供する為に、事前の通知なしに製品の仕様および文書を変更する事があります。付属品・部品・外観を含む製品は全てのユーザー様にご満足して頂くようデザインされています。また、最善の状況で製品を使用できるよう本書をよくお読み下さい。取扱説明書に記載された内容以外の用途及び方法で使用された場合は、保証対象外となる場合がございますのでご注意下さい。

目次

取扱上の注意事項	4
同梱物一覧	5
製品仕様・寸法図	6
機器取付方法	7
SDカード挿入方法	8
カメラの配線方法	9
カメラのIPアドレスの確認	11
カメラパスワードの変更	13
ログイン・ライブ映像監視	14
PTZ（パンチルトズーム）操作方法	15
PTZプリセット設定方法	16
PTZパトロール（巡回）設定方法	17
ホームポジション設定方法	18
スケジュール設定方法	19
DVR本体からのPTZ操作	20
アフターサービスについて	21
よくあるご質問（FAQ）	22

取扱上の注意

1. 天井に取り付ける際には、カメラの重さを十分考慮し設置してください。
故障の原因となりますので、カメラを落としたり、強い衝撃や振動を与えないでください。
2. テレビ・無線機・磁石・電機モーター・変圧器・スピーカーなどの電磁波のある場所へのカメラの設置は避けてください。
これらの装置から発生する電磁波がカメラ映像を歪める恐れがあります。
3. カメラ本体から高熱及び煙が発生した場合には、即座に使用を停止し購入先へお問い合わせください。
4. 人体に危険を及ぼす恐れがあるため、カメラ本体を分解しないでください。分解すると保証対象外となります。故障の際には、ご購入先へお問い合わせください。
5. 使用・不使用中に関わらず、カメラを日光やその他、極端に明るい場所に向けないでください。
6. 濡れた手で電源コードや電源コネクタ付近を触ると感電する恐れがありますのでご注意ください。
7. カメラをオイルやガスが発生する場所付近で使用しないでください。
8. CMOSセンサーの表面を直接、手で触れないでください。カメラ本体の汚れを落とす際には、柔らかい布を使用し軽く拭き取ってください。CMOSセンサー及びレンズのクリーニングには、エタノールで濡らしたレンズ用洗浄紙又は、綿棒を使用してください。
9. 指定された温度・湿度以外の環境下での動作保証はいたしかねます。

※製品仕様及び外観は予告なく変更する事があります。 予めご了承願います。

製品概要

本機は、LANケーブルで配線するIPカメラの為、PoEハブや専用レコーダーを使用することで電源アダプタを用いた電源供給が不要になり配線を簡易化することができます。

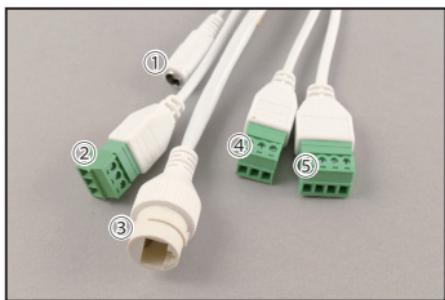
最寄りのハブから接続することで、同一LAN内にカメラ、レコーダーがあれば、映像認識も可能な為、大規模施設への導入に非常に便利です。

同梱物一覧

※設置の前に必ず下記の同梱物をご確認ください。

	・カメラ本体		・取扱説明書(本書)
	・カメラ取付 ネジ×4 ・アンカー×4		・取付けプレート ・ドリルテンプレート
	・コネクタ		・専用レンチ

コネクターなどの説明



①電源コネクタ

③ネットワークポート

⑤アラーム端子

②音声入出力端子

④アラーム端子

⑥SDカード差し込み口

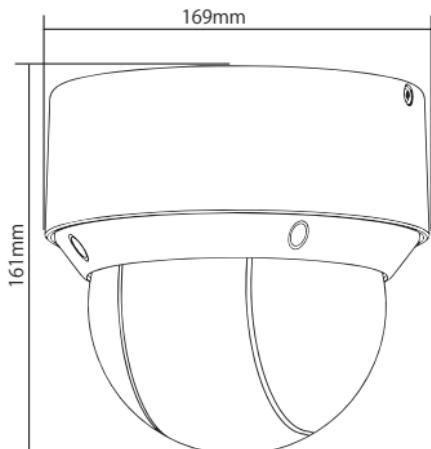
※①はPoE接続の場合は電源を接続しないで下さい。

製品仕様

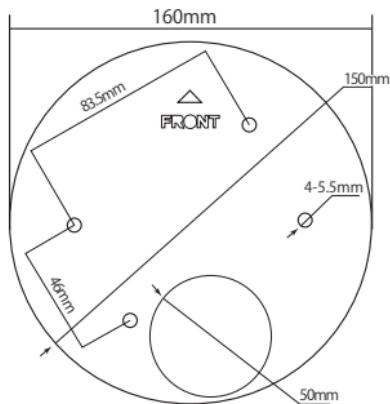
型番	RD-CI520P
解像度	1920×1080 pixel
画素数	約220万画素
レンズ	f=4.8~120mm
撮影範囲	水平2.5~57.6度、垂直1.4~34.4度(ワイド端~テレ端)
PTZ動作範囲	Pan 360度、Tilt -5°~90°
赤外線照射距離	最大50m
動作可能周囲温度	-30~+65度
最低照度	カラー0.005Lux 赤外線照射時0Lux
外形寸法	約169(直径) × 161(高さ) mm
重量	約2.45kg
電源	DC12V or PoE

寸法図

本体



底面取付プレート



本製品は下記URLに掲載されている特許の
1つ以上の請求項の権利範囲に含まれています。
patentlist.accessadvance.com

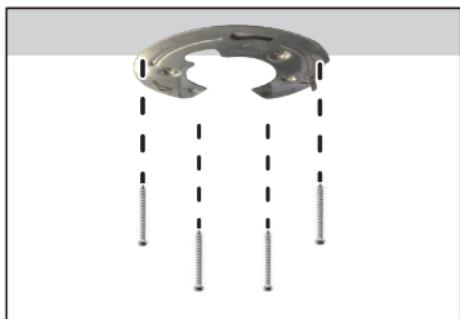
カメラの取付方法

カメラの取付・レンズ調整を行うには底の取り付け面を開ける必要があります。

①本体の側面にあるネジを外し、取り付けプレートを外します。



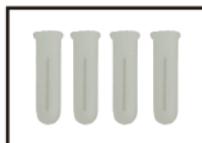
②設置場所に取り付けプレートをネジ止めします。



※付属のネジを使用します。

※設置の際には取付プレートをご使用ください。

※設置場所がコンクリートの場合は、付属のアンカーを使用してください。



コンクリートアンカー



付属のネジ

③設置場所にカメラ側面のネジをまわして固定します。



※プレートに対してカメラを回して取り付けます。

また落下防止のため側面のネジ止めを確実に行ってください。

SDカード挿入方法

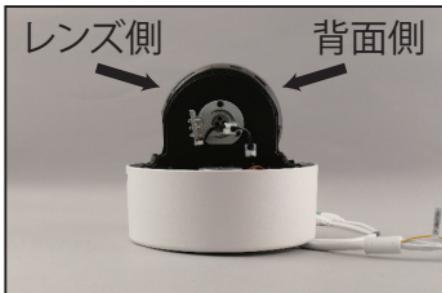
SDカードを入れるにはカメラカバーを開ける必要があります。

①本体からレンズカバーをはずします。



ネジを隠すカバーを外し、ネジを取ると右図写真のようにカバーが外れます。

②カメラ本体のレンズの背面を開きます。

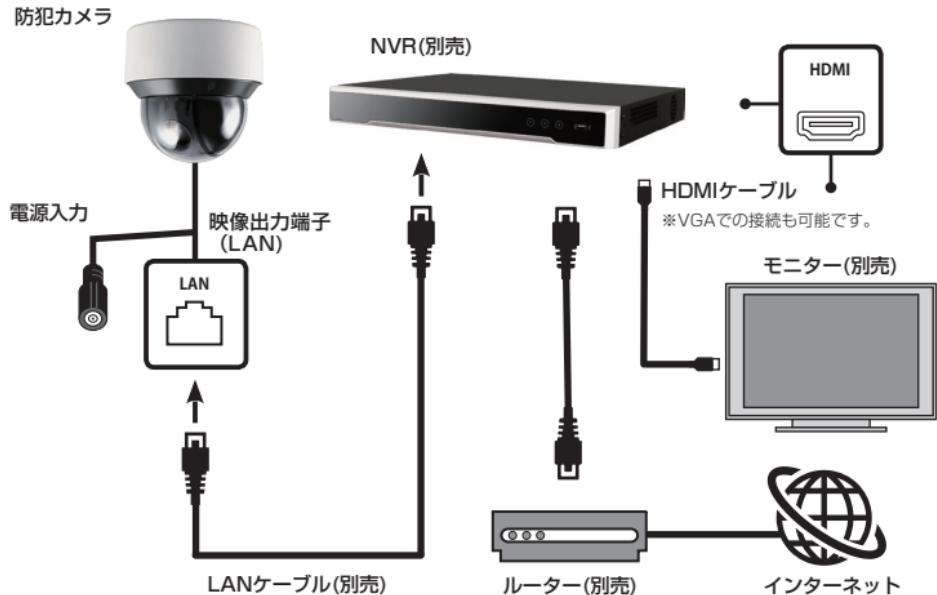


③○で囲っている部分に挿入が出来ます。



■カメラとNVRを直接LANケーブルで接続する場合

※レコーダーはPoE機能を搭載しておりますので、カメラとレコーダーを直接接続する場合は、別途電源アダプタでの電源供給は必要ございません。

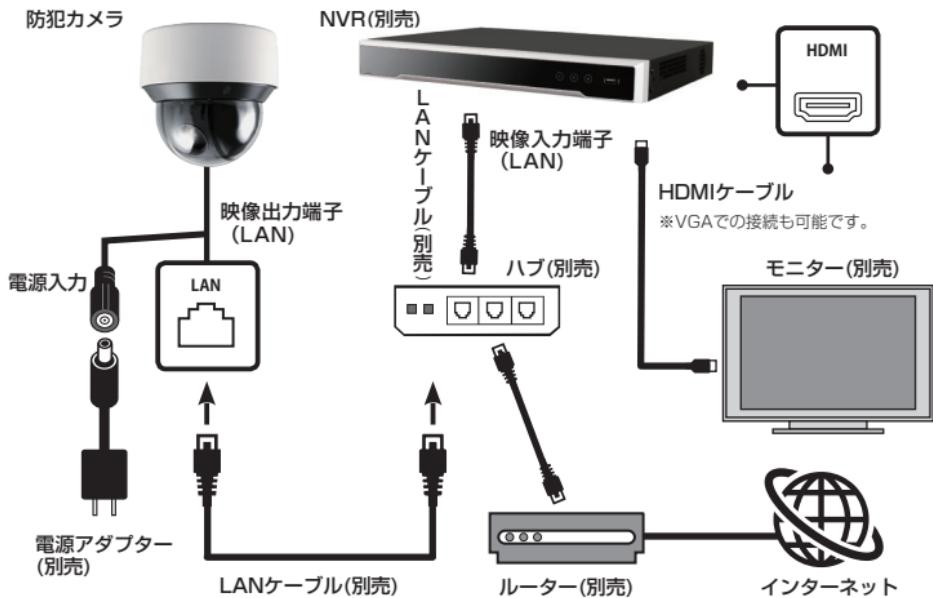


RD-RN2xxx/5xxx/8xxxシリーズのレコーダーとRD-CIシリーズのカメラは
カメラとレコーダーを接続するだけで自動認識する「プラグ＆プレイ」に対応しています。
※別メーカーのカメラを接続する場合、手動でカメラの追加を行ってください。

相性の問題で機能が全て使えない場合や映像が映らない場合がございます。

■カメラとNVRの間にHUBなどを経由する場合

※カメラに電源アダプタ（別売）を使って電源供給が必要です。
※カメラの追加方法はレコーダーの取扱説明書をご参照ください。



※カメラとモニターを直接接続することはできません。

※PoEハブをご使用の場合、カメラへの電源アダプタを用いた電源供給は不要です。

カメラのIPアドレスの確認

■ パソコンに【SADPTool】をインストールします。

- ① https://www.arucom.ne.jp/all_support/model.html へアクセスし、一覧ページをスクロールすると表示される「カメラ検索ソフト」より「SADP ツール」を選択します。

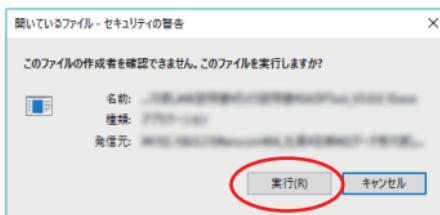


- ② ファイルを保存し、任意の場所にダウンロードします。



- ③ ダウンロード後、ファイルまたはアイコン  をダブルクリックします。

- ④ セキュリティ警告が表示された際は、「実行」をクリックします。

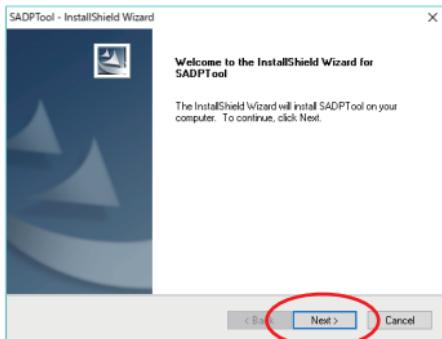


カメラのIPアドレスの確認

① 英文が表示されますので「Next」を数回クリックして進み、「Install」をクリックしインストールを開始します。

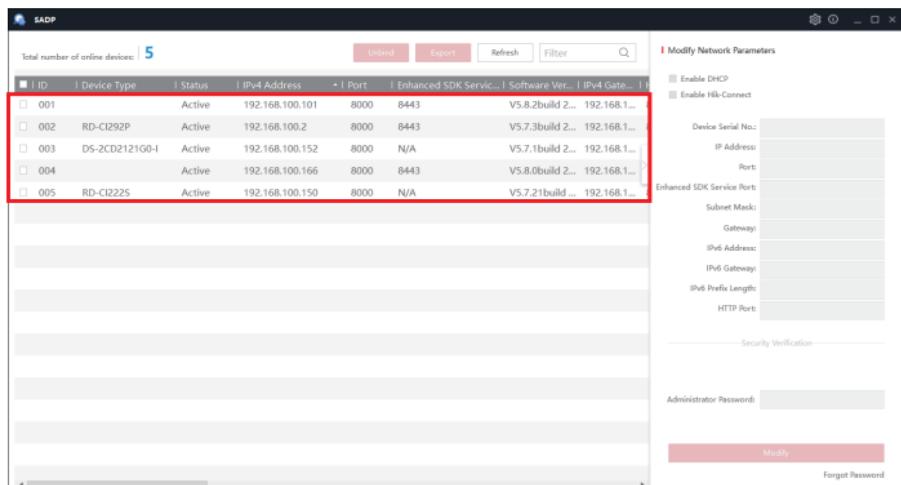
「Next」→「Finish」をクリックでインストール完了です。

※言語は English を選択してください。



② インストール後、デスクトップにアイコン  が作成されます。

ダブルクリックすると起動し、LAN 内に接続されている機器の情報が表示されます。



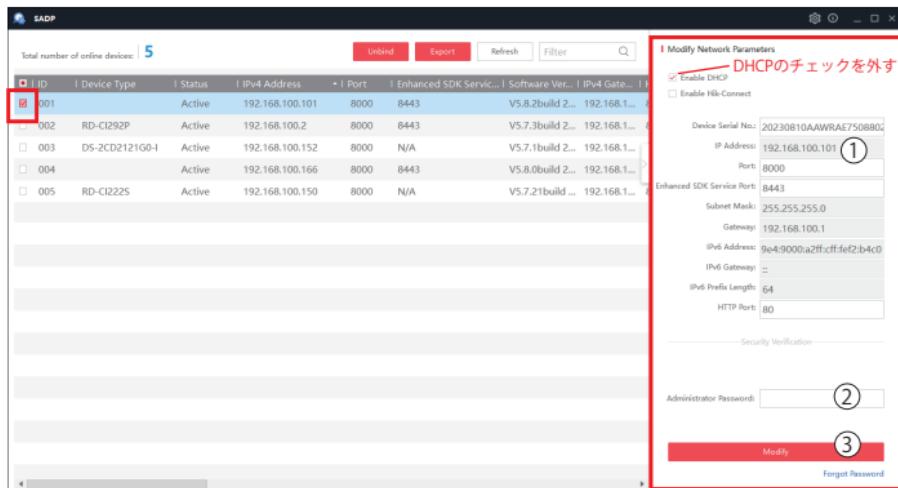
ID	Device Type	Status	IP4 Address	Port	Enhanced SDK Service	Software Version	IP4 Gateway
001		Active	192.168.100.101	8000	8443	V5.8.2build 2...	192.168.1...
002	RD-CI292P	Active	192.168.100.2	8000	8443	V5.7.3build 2...	192.168.1...
003	DS-2CD2121G0-I	Active	192.168.100.152	8000	N/A	V5.7.1build 2...	192.168.1...
004		Active	192.168.100.166	8000	8443	V5.8.0build 2...	192.168.1...
005	RD-CI2225	Active	192.168.100.150	8000	N/A	V5.7.21build 2...	192.168.1...

カメラパスワードの設定

■ パスワードの設定

【SADPTool】を起動します。

機器情報左のチェックを入れることで右側の項目に入力ができるようになります。



① 現在のIPアドレスが表示されています。

※変更したい場合は、DHCPのチェックを外し入力してください。

② パスワードを入力します

※初期は設定されておりませんので任意のパスワードを設定してください。

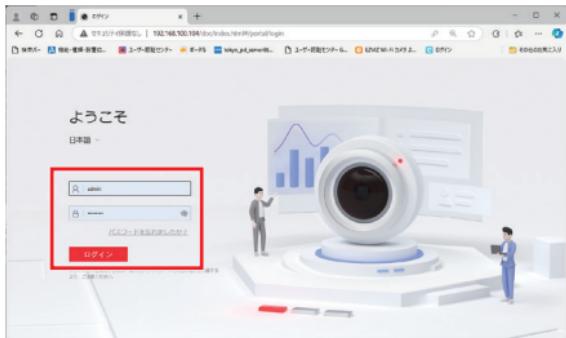
(PW設定前にNVRへ接続すると、NVRのPWが設定されます。)

③ ①と②の入力後クリックすると変更した設定が反映されます。

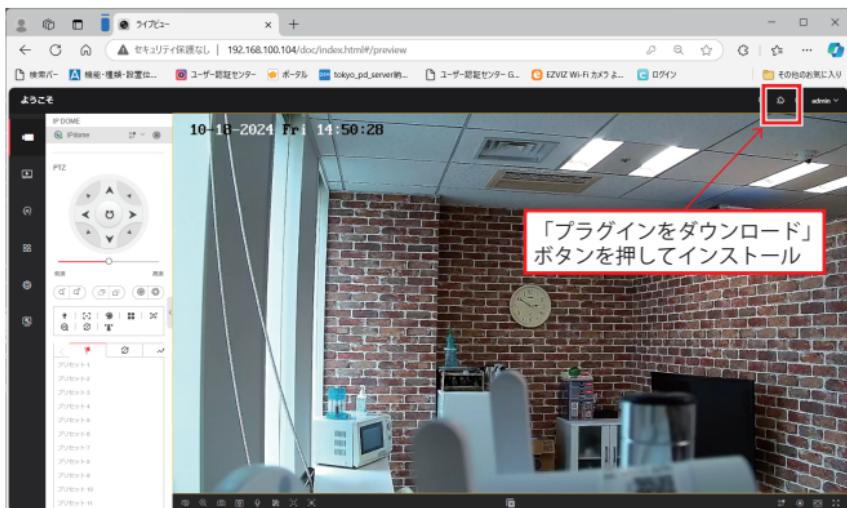
ログイン・ライブ映像監視

①カメラのID、パスワードを入力し「ログイン」ボタンを押します。

(※対応ブラウザ : Edge/Chrome/Edge<IEモード>)



②ライブ映像が表示されます

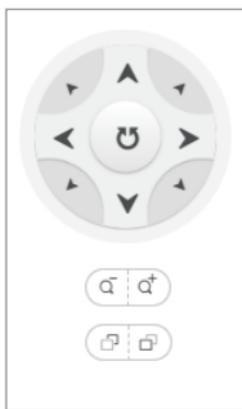
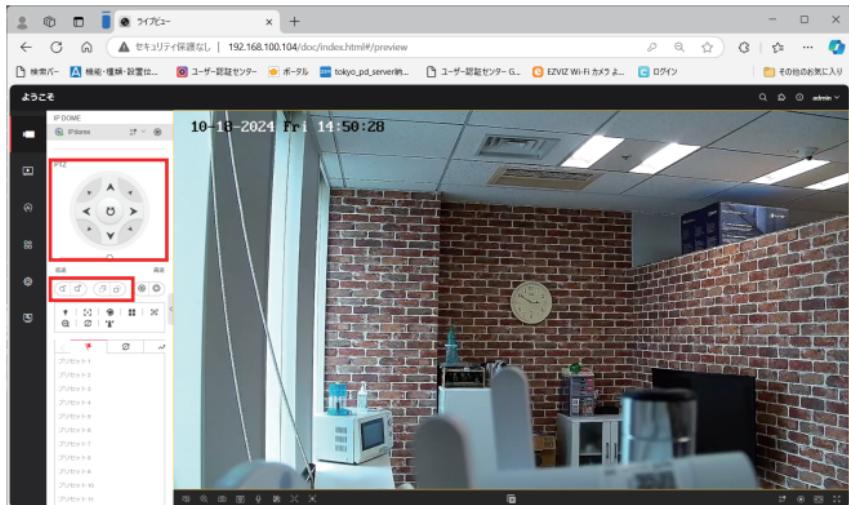


■ 映像が表示されない場合

- 「プラグインをダウンロード」ボタンを押しインストールを行ってください。
(インターネットに接続された環境下でダウンロードを行ってください。)
- プラグインインストール後は、PCの再起動を行ってください。
※PC起動時（もしくは再起動時）に、インストールしたプラグインを許可するか
メッセージが表示されます。その場合は「許可する」を選択してください。

PTZ（パン・チルト・ズーム）操作方法

①PTZ操作画面の各操作ボタンを使用してパン「Pan（水平）」チルト「Tilt（垂直）」ズーム「Zoom」、またフォーカス調整を行うことができます。



方向ボタン
※レンズ向きを調整します。

ズーム（拡大・縮小）

フォーカス調整

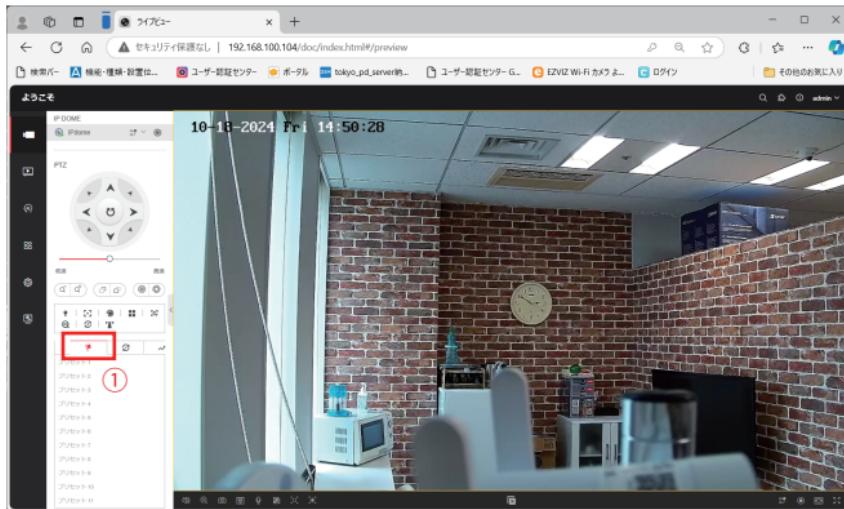
※ズーム操作時に自動でフォーカス調整を行います。

（オートフォーカス設定時）

ズレがある場合は、フォーカスの「+」「-」で調整を行ってください。

PTZプリセット設定方法

①PTZ操作画面で「Preset」タブを左クリックします。



- 「設定」
プリセットを登録します。
- 「コール」
登録したプリセットへ移動します
- 「削除」
登録したプリセットを削除します。

②プリセットに登録したい場所にカメラを向け画角を調整します。

プリセット1の アイコンをクリックするとプリセット完了です。

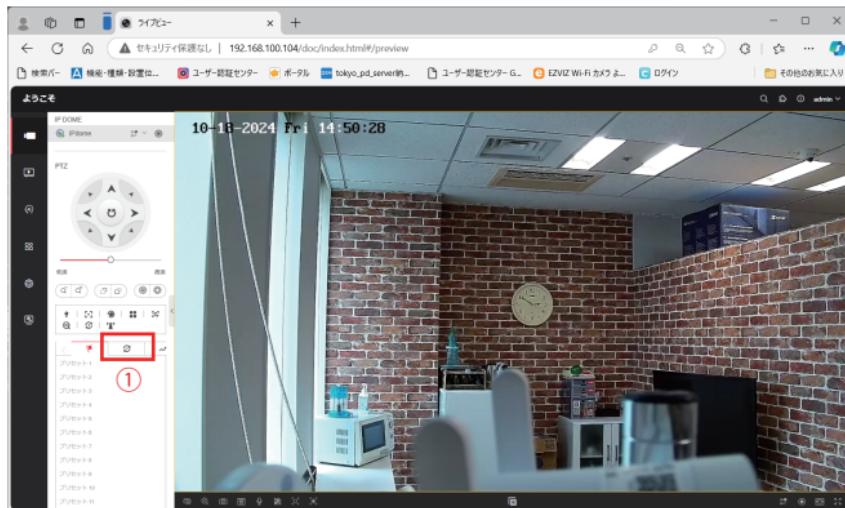
(登録完了したプリセット番号が「グレー」→「黒」へ変わります)

③「コール」 アイコンをクリックすると登録したプリセット位置へ移動します。

※複数位置をプリセット登録したい場合は、同様の操作を繰り返します。

PTZパトロール（巡回）設定方法

①PTZ操作画面で「巡回」タブを左クリックします。



②  「編集」ボタンを押します。



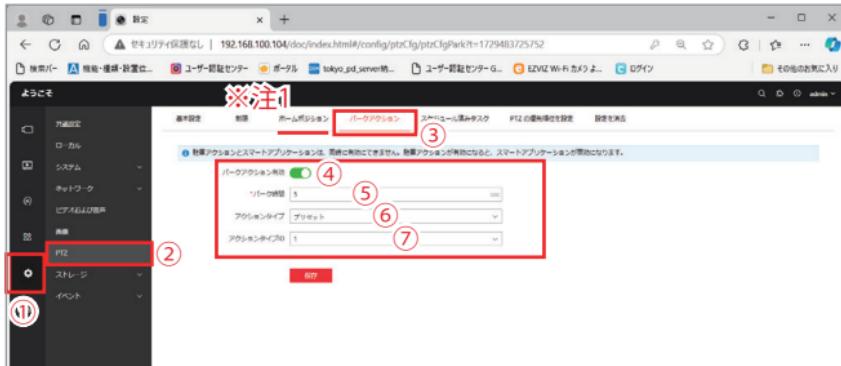
③ パトロール（巡回）したいプリセット番号の設定を行ない「OK」ボタンを押します。



④  「コール」ボタンを押すと設定したプリセットのパトロール（巡回）を行います。

ホームポジション設定方法

「パークアクション」機能を使用し、ホームポジションの設定、および呼び出しが出来ます。



<ホームポジション設定例>

例) プリセット1を「ホームポジション」として設定。

(最後の操作後、5秒経過するとホームポジションへ移動)

- ① 「設定」アイコンをクリックします。
- ② 「PTZ」アイコンをクリックします。
- ③ 「パークアクション」タブをクリックします。
- ④ パークアクション有効をON（緑表示）にします。
- ⑤ パーク時間を設定します。（5～720秒）

指定時間後、指定の動作を行います。

- ⑥ 指定の動作を設定します。

プリセット/パトロール（巡回）/ランダムスキャンなど。

- ⑦ 各アクションタイプのIDを設定します。

事前の登録を行ってください。

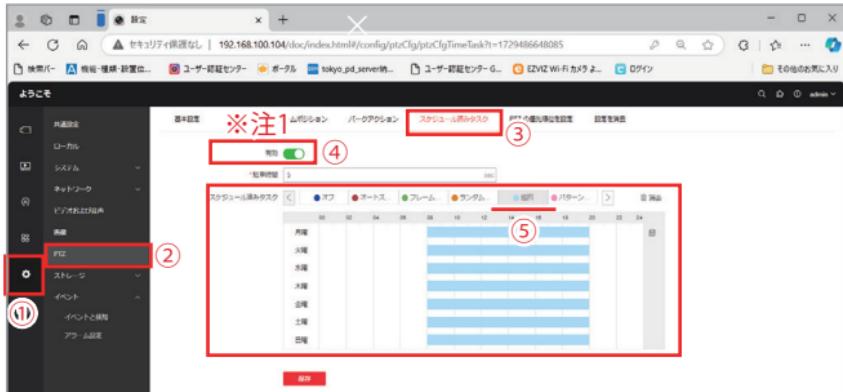
※(注1) メニュー項目「ホームポジション」機能について注意点

- ・稼働時のみ有効に作動します。
- ・カメラ本体の再起動にて、設定がリセットされます。
- ・PT（パンチルト）位置のみ有効です。
- Zoom（拡大・縮小）情報は保存されませんのでご注意ください。

機能制限があるため、パークアクションによるホームポジション設定を行なってください。

スケジュール設定方法

指定時間のみパトロール（巡回）を行うなどスケジュール設定ができます。



<スケジュール設定例>

例) 8:00～20:00の時間帯のみパトロール（巡回）動作を行います

- ① 「設定」アイコンをクリックします。
- ② 「PTZ」アイコンをクリックします。
- ③ 「スケジュール済みタスク」タブをクリックします。
- ④ 有効をON（緑表示）にします。
- ⑤ 「巡回」を選択し、動作させたい時間（開始時間～終了時間）をタイムテーブル上で設定を行ないます。

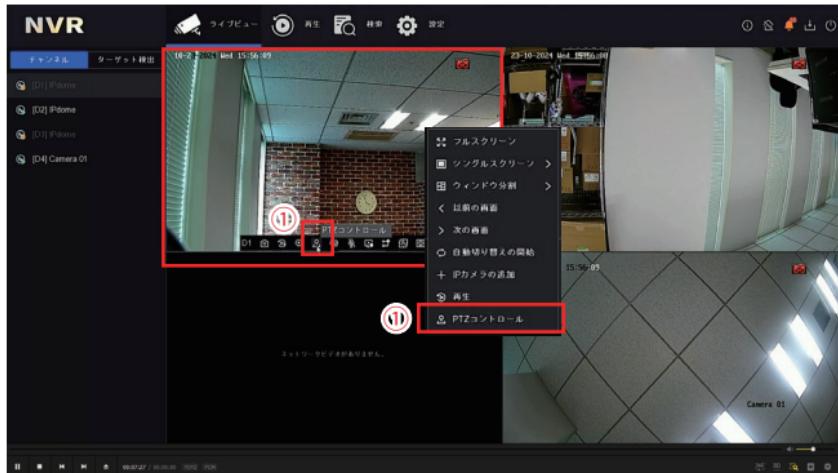
設定が終わったら「保存」ボタンを押します。

DVR本体からのPTZ操作

DVR本体からカメラのPTZ（パン・チルト・ズーム）操作を行うことができます。

※お使いのDVR機種により画面が異なる場合があります。DVR取扱説明書も併せてご参照ください。

①操作したいカメラをクリックし、画面下へ表示される「PTZコントロール」アイコンを左クリック、もしくはライブビュー画面でマウス右クリックで表示されるメニューより「PTZコントロール」を選択すると、PTZコントローラを表示します。



②「ズーム」「フォーカス」「方向」ボタンで、画角およびフォーカス調整を行うことができます。



メニュー ボタン

※カメラの設定メニューを表示します。



PTZ パラメータ 設定

（※通常は使用しません）



方向 ボタン

※レンズ向きを調整します



ズーム（拡大・縮小）



フォーカス 調整

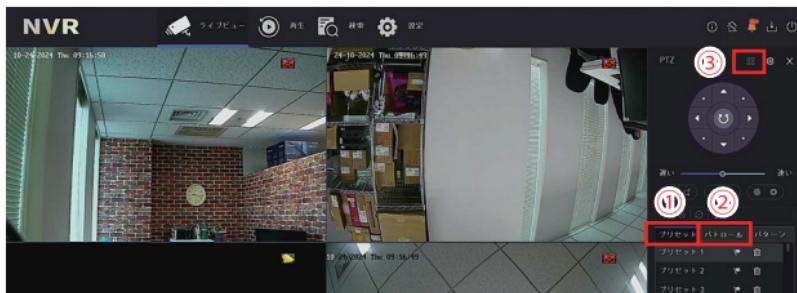
※ズーム操作時に自動でフォーカス調整を行います。
(オートフォーカス設定時)

DVR本体からのカメラ設定操作

DVR本体からカメラのプリセット登録・パトロール(巡回)設定を行うことができます

※お使いのDVR機種により画面が異なる場合があります。DVR取扱説明書も併せてご参照ください。

※機種によって設定できない場合があります。その場合はカメラメニューより設定をおこなってください。



① 「プリセット」タブ画面でプリセットの登録が行えます。



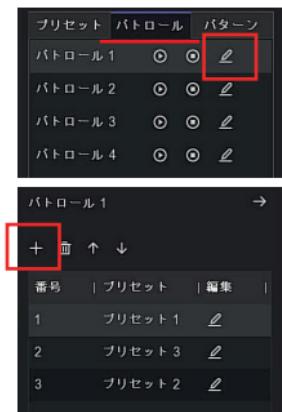
<プリセット登録>

登録したい画面を表示し、 設定アイコンを押し登録します。
(※表示が「Preset1」→「プリセット1」へ変わります)

<プリセット呼び出し>

呼び出したいプリセット番号をダブルクリックします。

② 「パトロール」タブ画面でパトロール(巡回)の順番を設定できます。



<パトロール設定>

1. 設定アイコンを押します。

2. 追加アイコンを押し、パトロール(巡回)させたいプリセット番号を順番に設定します。



コール : パトロール(巡回)の開始



停止 : パトロール(巡回)の停止

③ カメラメニューを表示し、設定を行なうことができます。

※①、②の設定に対応していない場合は、カメラ本体メニューより設定を行なってください。

アフターサービスについて

この商品は「保証明細書」を別途添付しております。

所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証明細書記載内容により、お買い上げの販売店（または工事店）が対応いたします。その他の詳細は保証明細書をご覧ください。

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 本機が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

修理を依頼されるときは

下記の事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。

- ①故障の状況（できるだけくわしく）
- ②品名と品番（フルハイビジョンネットワークカメラ RD-CI520Pなど）
- ③お買い上げ年月日（保証明細書に記入）
- ④製造番号（シリアルナンバー）
- ⑤お名前、おところ、電話番号

■定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。

詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。

製品についての
お問い合わせ

ネット業界初！サポート専用ダイヤル
0120-366-333
受付時間 (平日) 9:15 ~ 17:00 (土・日・祝) 休

よくあるご質問 (FAQ)

下記のQRコードに、よくあるお問合せ等のQ&Aをまとめておりますので、
あわせてご確認ください。

※アクセスに伴う通信料はお客様のご負担です。



